

# 2022年度第1四半期 線区別の収支とご利用状況について

2022年9月7日



1

## 1 2022年度第1四半期のポイント ①



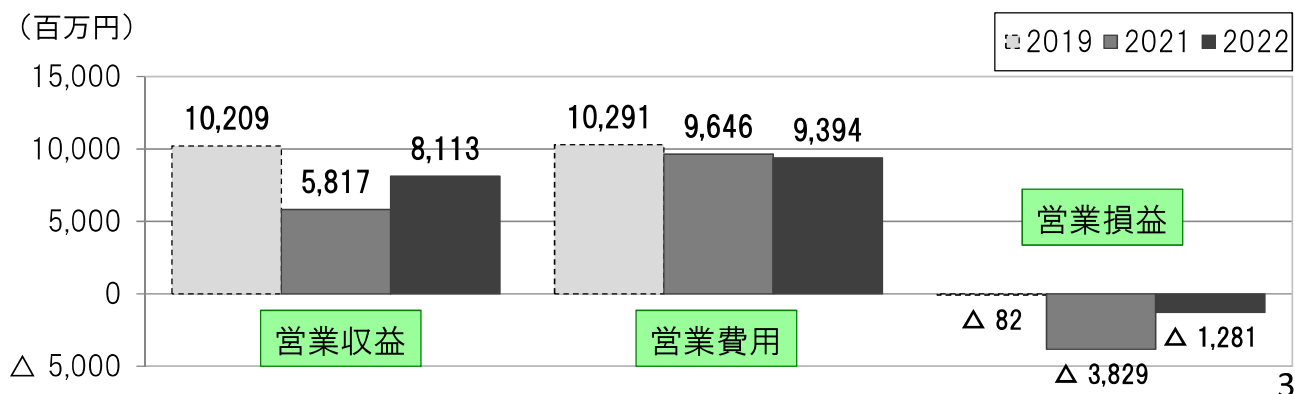
- 新型コロナウイルス感染症の影響からご利用が回復傾向にあり、北海道による需要喚起策の活用や観光列車の運転等により収入の確保を図った結果、全線区で営業収益が増加しました。
- 営業損益も合計で4,175百万円改善し、このうち観光や出張のご利用が多く営業収益の規模が大きい [12~19] の各線区が3,919百万円の改善と大部分を占め、特に空港アクセスのご利用等が増加した [16] 札幌圏が2,548百万円と、全線区合計の改善幅の半分以上を占めています。
- 対前年度では営業損益は改善しましたが、対2019年度では営業収益、輸送密度ともに7割強程度の水準に留まっており、営業損失は合計で2,833百万円拡大しています。

※ [ ]内の数字は、別紙に記載の各線区の行番号です(以降同様)。

2

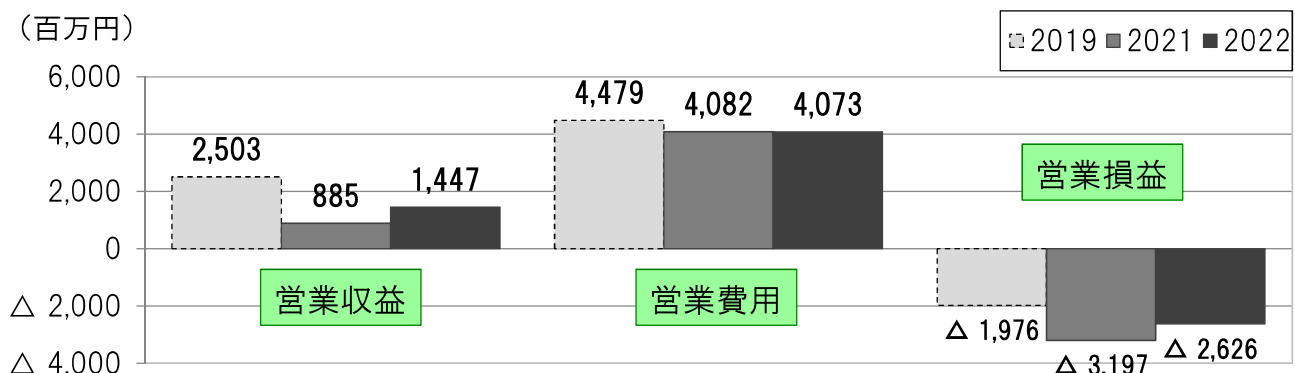
## ○ [16] 札幌圏（4線区）の営業損益が改善

- ▶ 営業収益は、千歳・室蘭線（白石～苫小牧）を中心に、新型コロナウイルス感染症の影響からご利用が回復傾向にあることで運輸収入が増加したことにより、2,296百万円増加。
- ▶ 営業費用は、動力費が増加した一方、車両の減価償却費が減少したこと等により、252百万円減少。
- ▶ 以上により、営業損益は2,548百万円改善。（対2019年度では1,199百万円損失拡大）



## ○ [19] 新幹線（新青森～新函館北斗）の営業損益が改善

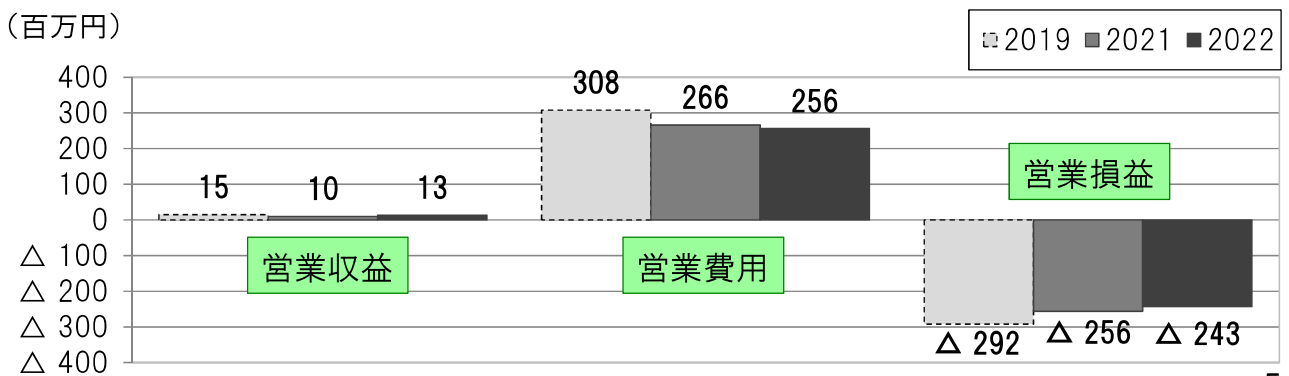
- ▶ 営業収益は、2022年3月に発生した福島県沖地震による列車運休の影響を受けたものの、新型コロナウイルス感染症の影響からご利用が回復傾向にあることで運輸収入が増加したことにより、561百万円増加。
- ▶ 営業費用は、保守用機械の修繕や動力費が増加した一方、車両の修繕や車両の減価償却費が減少したこと等により、9百万円減少。
- ▶ 以上により、営業損益は571百万円改善。（対2019年度では651百万円損失拡大）



# 1 2022年度第1四半期のポイント ④

## ○ [1～2] 赤線区全体の営業損益は前年度並み

- ▶ 営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響からご利用が回復傾向にあることで運輸収入が増加したことにより、3百万円増加。
- ▶ 営業費用は、[2] 留萌線（深川～留萌）において線路の修繕が減少したこと等により、10百万円減少。
- ▶ 以上により、営業損益は前年度並み。（対2019年度では49百万円損失減少）

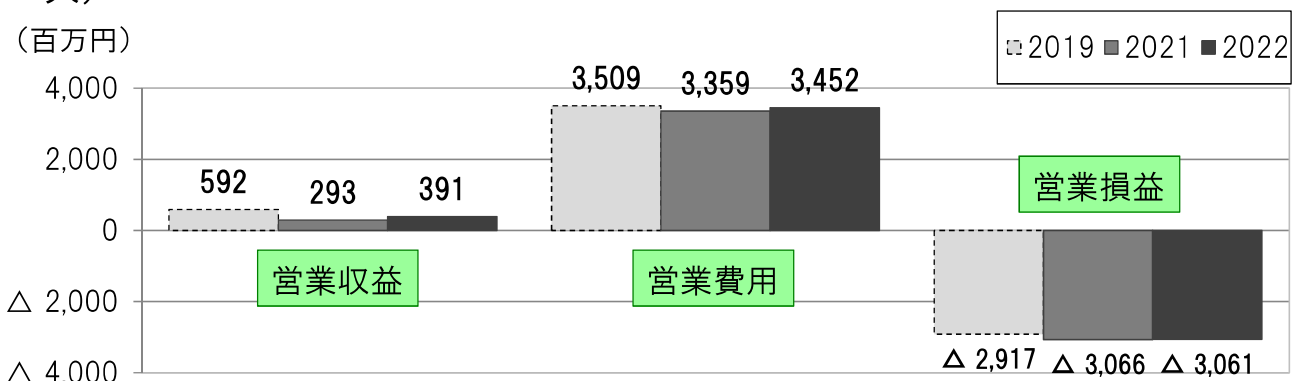


5

# 1 2022年度第1四半期のポイント ⑤

## ○ [3～11] 黄線区全体の営業損益は前年度並み

- ▶ 営業収益は、[7] 釧網線（東釧路～網走）において「くしろ湿原ノロッコ号」のご利用が増加したことや[10] 石北線（上川～網走）等において新型コロナウイルス感染症の影響からご利用が回復傾向にあることで運輸収入が増加したことにより、98百万円増加。
- ▶ 営業費用は、[3] 宗谷線（名寄～稚内）や[11] 富良野線（富良野～旭川）において動力費が増加したこと等により、94百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損益は前年度並み。（対2019年度では144百万円損失拡大）



6

## 2 その他増減の大きな線区

### ○ [15] 函館線（岩見沢～旭川）の営業損益が改善

- ▶ 営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響からご利用が回復傾向にあることで運輸収入が増加したことにより、428百万円増加。
- ▶ 営業費用は、動力費が増加した一方、電気設備の修繕や車両の減価償却費が減少したこと等により、16百万円減少。
- ▶ 以上により、営業損益は444百万円改善。（対2019年度では237百万円損失拡大）

### ○ [18] 根室線（帯広～釧路）の営業損失が拡大

- ▶ 営業収益は、新型コロナウイルス感染症の影響からご利用が回復傾向にあることで運輸収入が増加したことにより、40百万円増加。
- ▶ 営業費用は、線路の修繕が増加したことや動力費が増加したこと、また新型車両の導入により車両の減価償却費が増加したこと等により、209百万円増加。
- ▶ 以上により、営業損失は169百万円拡大。（対2019年度では253百万円拡大）

7

## 3 線区別の収支とご利用状況

別紙のとおり

## 2022年度第1四半期 線区別の収支とご利用状況（対2021年度第1四半期）

線名・区間			収支（百万円）									輸送密度（人/日）		
			営業収益（A）			営業費用（B）			営業損益（A）-（B）					
			2021年	2022年	増減	2021年	2022年	増減	2021年	2022年	増減	2021年	2022年	増減
1	根室線	富良野～新得	4	6	2	138	137	△ 0	△ 133	△ 132	2	50	52	2
2	留萌線	深川～留萌	6	7	1	129	119	△ 10	△ 123	△ 112	11	89	100	11
1～2計			10	13	3	266	256	△ 10	△ 256	△ 243	13			
3	宗谷線	名寄～稚内	42	60	18	625	673	48	△ 583	△ 613	△ 30	131	171	40
4	根室線	釧路～根室	23	32	10	288	286	△ 2	△ 265	△ 254	11	156	180	24
5	根室線	滝川～富良野	10	15	5	226	241	15	△ 215	△ 225	△ 10	193	233	40
6	室蘭線	沼ノ端～岩見沢	21	23	2	243	249	6	△ 222	△ 226	△ 4	317	346	29
7	釧網線	東釧路～網走	28	52	24	378	385	7	△ 350	△ 333	17	193	238	45
8	日高線	苫小牧～鶴川	8	9	0	102	80	△ 22	△ 94	△ 71	22	428	415	△ 13
9	石北線	新旭川～上川	26	33	7	267	304	37	△ 241	△ 271	△ 30	483	512	29
10	石北線	上川～網走	83	106	23	937	899	△ 38	△ 854	△ 793	61	343	389	46
11	富良野線	富良野～旭川	52	61	9	293	335	41	△ 242	△ 274	△ 32	951	979	28
3～11計			293	391	98	3,359	3,452	94	△ 3,066	△ 3,061	4			
1～11計			303	404	101	3,625	3,709	84	△ 3,322	△ 3,305	17			
12	石勝・根室線	南千歳～帯広	454	957	503	1,839	2,066	227	△ 1,385	△ 1,109	276	1,145	2,690	1,545
13	室蘭線	長万部～東室蘭	256	476	220	917	1,043	127	△ 661	△ 567	93	1,537	3,412	1,875
14	室蘭線	室蘭～苫小牧	345	558	213	1,253	1,311	59	△ 908	△ 753	154	2,781	4,758	1,977
15	函館線	岩見沢～旭川	478	906	428	1,837	1,821	△ 16	△ 1,359	△ 915	444	3,196	5,691	2,495
16	札沼線	桑園～医療大学	5,817	8,113	2,296	9,646	9,394	△ 252	△ 3,829	△ 1,281	2,548	14,087	15,684	1,597
	函館線	札幌～岩見沢										25,673	32,769	7,096
	千歳・室蘭線	白石～苫小牧										24,479	35,455	10,976
	函館線	小樽～札幌										28,018	34,753	6,735
17	宗谷線	旭川～名寄	78	98	20	709	728	19	△ 631	△ 629	1	750	885	135
18	根室線	帯広～釧路	157	198	40	1,146	1,355	209	△ 989	△ 1,157	△ 169	593	714	121
19	新幹線	新青森～新函館北斗	885	1,447	561	4,082	4,073	△ 9	△ 3,197	△ 2,626	571	1,203	2,817	1,614
12～19計			8,472	12,753	4,282	21,430	21,792	363	△ 12,958	△ 9,039	3,919			
20	函館線	長万部～小樽	42	66	24	639	602	△ 37	△ 597	△ 536	61	301	398	97
21	函館線	函館～長万部	421	754	333	2,161	2,315	155	△ 1,739	△ 1,561	178	1,119	2,569	1,450
20～21計			464	820	356	2,800	2,917	118	△ 2,336	△ 2,097	239			
合計			9,238	13,977	4,739	27,854	28,418	564	△ 18,616	△ 14,441	4,175	2,610	3,820	1,210

(注) 1. 輸送密度とは、旅客営業キロ1km当たりの1日平均旅客輸送人員をいいます（線区輸送人キロ÷営業キロ÷日数）。  
2. 根室線(富良野～新得)はバス代行を継続的に実施している区間があるため、同線区の実績は合計の輸送密度の算出に含めていません。

## 2022年度第1四半期 線区別の収支とご利用状況

線名・区間	営業キロ (km)	輸送密度 (人/日)	収支 (百万円)						営業係数(円)	
			営業収益 (A)	営業費用			営業損益		営業係数 (B)/(A)	営業係数 (D)/(A)
				鉄道計 (B)	管理費 (C)	営業費用 (D)=(B)+(C)	管理費除く (A)-(B)	管理費含む (A)-(D)		
1 根室線 富良野～新得	81.7	52	6	97	40	137	△ 91	△ 132	1,717	2,435
2 留萌線 深川～留萌	50.1	100	7	100	19	119	△ 93	△ 112	1,371	1,626
1～2 計	131.8		13	197	59	256	△ 184	△ 243	1,521	1,978
3 宗谷線 名寄～稚内	183.2	171	60	573	100	673	△ 513	△ 613	958	1,125
4 根室線 釧路～根室	135.4	180	32	242	44	286	△ 210	△ 254	751	888
5 根室線 滝川～富良野	54.6	233	15	204	37	241	△ 188	△ 225	1,315	1,554
6 室蘭線 沼ノ端～岩見沢	67.0	346	23	213	36	249	△ 190	△ 226	911	1,065
7 釧網線 東釧路～網走	166.2	238	52	326	59	385	△ 274	△ 333	630	745
8 日高線 苫小牧～鶴川	30.5	415	9	68	12	80	△ 59	△ 71	779	921
9 石北線 新旭川～上川	44.9	512	33	260	44	304	△ 228	△ 271	799	933
10 石北線 上川～網走	189.1	389	106	762	137	899	△ 656	△ 793	718	847
11 富良野線 富良野～旭川	54.8	979	61	281	54	335	△ 220	△ 274	462	550
3～11 計	925.7		391	2,929	523	3,452	△ 2,538	△ 3,061	749	883
1～11 計	1,057.5		404	3,126	583	3,709	△ 2,722	△ 3,305	774	918

12 石勝・根室線 南千歳～帯広	176.2	2,690	957	1,789	277	2,066	△ 833	△ 1,109	187	216	
13 室蘭線 長万部～東室蘭	77.2	3,412	476	906	138	1,043	△ 430	△ 567	190	219	
14 室蘭線 室蘭～苫小牧	65.0	4,758	558	1,134	177	1,311	△ 576	△ 753	203	235	
15 函館線 岩見沢～旭川	96.2	5,691	906	1,576	245	1,821	△ 670	△ 915	174	201	
16 札沼線 桑園～医療大学	28.9	15,684	8,113	8,073	1,322	9,394	40	△ 1,281	100	116	
	函館線 札幌～岩見沢	40.6									32,769
	千歳・室蘭線 白石～苫小牧	68.0									35,455
函館線 小樽～札幌	33.8	34,753									
17 宗谷線 旭川～名寄	76.2	885	98	624	104	728	△ 525	△ 629	633	739	
18 根室線 帯広～釧路	128.3	714	198	1,175	180	1,355	△ 978	△ 1,157	595	686	
19 新幹線 新青森～新函館北斗	148.8	2,817	1,447	3,352	721	4,073	△ 1,905	△ 2,626	232	282	
12～19 計	939.2		12,753	18,629	3,163	21,792	△ 5,876	△ 9,039	146	171	

20 函館線 長万部～小樽	140.2	398	66	519	83	602	△ 453	△ 536	786	913
21 函館線 函館～長万部	147.6	2,569	754	1,996	319	2,315	△ 1,242	△ 1,561	265	307
20～21 計	287.8		820	2,515	403	2,917	△ 1,695	△ 2,097	307	356

合計	2,284.5	3,820	13,977	24,270	4,148	28,418	△ 10,293	△ 14,441	174	203
----	---------	-------	--------	--------	-------	--------	----------	----------	-----	-----

※ 合計には、出向社員給与などを含まないため、鉄道事業計とは一致しません。

鉄道事業計	2,284.5	-	14,733	-	-	29,366	-	△ 14,633	-	-
-------	---------	---	--------	---	---	--------	---	----------	---	---

(注) 1. 管理費とは、本社・支社の鉄道事業部門や、総務・経理などの一般管理部門の従事員に係る、人件費や物件費などのことです。  
2. 営業係数とは、100円の営業収益を得るために必要な営業費用の指数をいいます。

2022年度第1四半期 線区別の収支とご利用状況（対2019年度第1四半期）

線名・区間			収支（百万円）									輸送密度 （人／日）		
			営業収益 （A）			営業費用 （B）			営業損益 （A）－（B）					
			2019年	2022年	増減	2019年	2022年	増減	2019年	2022年	増減	2019年	2022年	増減
1	根室線	富良野～新得	7	6	△ 1	163	137	△ 26	156	132	25	84	52	△ 32
2	留萌線	深川～留萌	9	7	△ 1	145	119	△ 25	136	112	24	146	100	△ 46
1～2計			15	13	△ 2	308	256	△ 51	292	243	49			
3	宗谷線	名寄～稚内	93	60	△ 34	629	673	44	536	613	77	312	171	△ 141
4	根室線	釧路～根室	40	32	△ 8	309	286	△ 23	269	254	15	261	180	△ 81
5	根室線	滝川～富良野	27	15	△ 11	260	241	△ 19	234	225	8	383	233	△ 150
6	室蘭線	沼ノ端～岩見沢	28	23	△ 5	284	249	△ 34	256	226	30	432	346	△ 86
7	釧網線	東釧路～網走	68	52	△ 16	371	385	14	303	333	30	342	238	△ 104
8	日高線	苫小牧～鶴川	11	9	△ 2	95	80	△ 15	84	71	12	577	415	△ 162
9	石北線	新旭川～上川	60	33	△ 28	276	304	28	216	271	55	1,014	512	△ 502
10	石北線	上川～網走	184	106	△ 78	975	899	△ 76	791	793	2	668	389	△ 279
11	富良野線	富良野～旭川	81	61	△ 20	310	335	25	229	274	45	1,415	979	△ 436
3～11計			592	391	△ 201	3,509	3,452	△ 57	2,917	3,061	144			
1～11計			608	404	△ 204	3,817	3,709	△ 108	3,209	3,305	96			
12	石勝・根室線	南千歳～帯広	1,203	957	△ 246	2,129	2,066	△ 63	926	1,109	183	3,203	2,690	△ 513
13	室蘭線	長万部～東室蘭	709	476	△ 233	1,152	1,043	△ 109	443	567	124	4,817	3,412	△ 1,405
14	室蘭線	室蘭～苫小牧	795	558	△ 237	1,464	1,311	△ 152	668	753	85	6,705	4,758	△ 1,947
15	函館線	岩見沢～旭川	1,215	906	△ 308	1,893	1,821	△ 71	678	915	237	7,714	5,691	△ 2,023
16	札沼線	桑園～医療大学	10,209	8,113	△ 2,096	10,291	9,394	△ 897	82	1,281	1,199	18,887	15,684	△ 3,203
	函館線	札幌～岩見沢										43,253	32,769	△ 10,484
	千歳・室蘭線	白石～苫小牧										47,161	35,455	△ 11,706
	函館線	小樽～札幌										47,006	34,753	△ 12,253
17	宗谷線	旭川～名寄	146	98	△ 47	722	728	6	577	629	53	1,351	885	△ 466
18	根室線	帯広～釧路	366	198	△ 169	1,270	1,355	85	904	1,157	253	1,444	714	△ 730
19	新幹線	新青森～新函館北斗	2,503	1,447	△ 1,056	4,479	4,073	△ 405	1,976	2,626	651	5,725	2,817	△ 2,908
12～19計			17,146	12,753	△ 4,393	23,400	21,792	△ 1,608	6,254	9,039	2,785			
20	函館線	長万部～小樽	93	66	△ 27	476	602	126	383	536	153	590	398	△ 192
21	函館線	函館～長万部	1,086	754	△ 332	2,616	2,315	△ 301	1,530	1,561	31	3,641	2,569	△ 1,072
20～21計			1,179	820	△ 359	3,092	2,917	△ 175	1,913	2,097	184			
合計			18,946	13,977	△ 4,969	30,555	28,418	△ 2,136	11,608	14,441	2,833	5,163	3,820	△ 1,343
-	札沼線	医療大学～新十津川	4	-	△ 4	67	-	△ 67	63	-	63	64	-	△ 64
-	日高線	鶴川～様似	9	-	△ 9	178	-	△ 178	169	-	169	115	-	△ 115

- (注) 1. 輸送密度とは、旅客営業キロ1km当たりの1日平均旅客輸送人員をいいます（線区輸送人÷営業日÷日数）。  
 2. 根室線（富良野～新得）はバス代行を継続的に実施している区間があるため、同線区の実績は合計の輸送密度の算出に含めていません。  
 3. 札沼線（北海道医療大学～新十津川）は2020年5月7日に鉄道事業を廃止しています。同線区の実績は2019年度の合計の収支・輸送密度の算出に含めています。  
 4. 日高線（鶴川～様似）は2021年4月1日に鉄道事業を廃止しています。同線区の実績は2019年度の合計の収支の算出に含めていますが、輸送密度の算出には含めていません。